

目的：葛尾村におけるエゴマ産業の拡大と地域活性化を3つの柱から達成すること
 目標：エゴマ産業の拡大と地域活性により、葛尾村への帰村・移住人口の増加

① 高品質エゴマ商品の価値を高める取り組み

①-1. エゴマ油の酸化防止に関する研究

目的：エゴマ油の抗酸化性については、近年開発された脂溶性カテキンなどの抗酸化物質を添加する手法によってエゴマ油の抗酸化性を上げることを目指す。

①-2. 農地土壌改良とエゴマ機能性成分の研究

目的：エゴマの機能性成分を上げるためには土壌の改良が必須である。そのため、土壌の分析や土壌改良を行う。



葛尾村の通称大学農場での今年の作業風景

測定項目

- ・エゴマの葉や種子および土壌のミネラル分析
- ・エゴマ油の脂肪酸分析

表. 過去のエゴマの脂肪酸分析結果

地域	収穫方法	αリノレン酸含量	年
湯殿	手刈り	57	2018
湯殿	機械がり	58	2018
浜井場	機械がり	60	2018
湯殿	手刈り	63	2019
浜井場	手刈り	63	2019

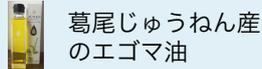
①-3. エゴマ油の小腸での吸収動態に関する評価

目的：油脂の吸収の仕組みは謎が多い。油脂の吸収機序を明らかにすることを目指す。その上で、エゴマ油の吸収動態を明らかにする。

② 葛尾ブランドのエゴマ商品の販売促進のための取り組み

②-1. エゴマ商品の開発

昨年度に復活した商品



現在開発中のエゴマ入り商品



本年も葛尾村感謝祭や葛尾村盆踊りで試食等を提供する予定である。



②-2. エゴマ料理コンテスト

目的：エゴマ料理のコンテストを開催することで、エゴマ料理の普及および消費拡大を試みる。

②-3. 葛尾村でのエゴマを使用した料理の調査

目的：葛尾村では古くからエゴマの種子や油を用いて様々な形態で食されてきた。それらの料理を編纂し、全国に公開することでエゴマ商品の販路を広めたいと考えている。

③ 心と身体への健康支援の取り組み

③-1. 健康と栄養と心の調査と支援

目的：葛尾地域住民の健康の確認と指導のためのデータベース作り
 対象：葛尾村地域住民
 測定項目：

こころ、認識、食、体、運動等を総合的に葛尾地域住民を評価

主観的健康観、認知的ソーシャルキャピタルK6、メンタルヘルス指標

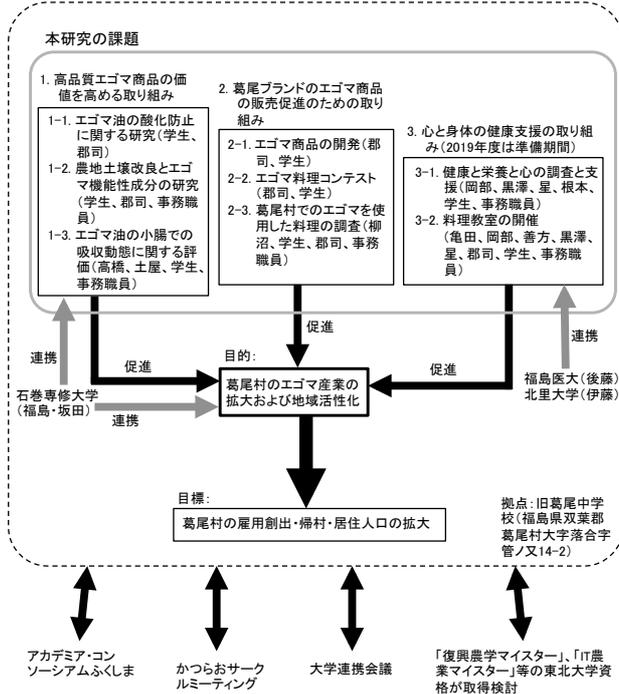
食物摂取頻度調査、食生活ヘルスリテラシー、舌圧、食べ物の塩分

非観血的ヘモグロビン検査、体組成（筋肉量、体型、浮腫、サルコペニア）、活動量

③-2. 料理教室の開催

目的：上の調査を基に地域住民に必要な料理を紹介し、地域住民を健康にする。

本学



本事業の概略図

葛尾村との地域連携協定

平成28年12月に葛尾村と学校法人郡山開成学園郡山女子大学および同短期大学部との間で連携協定が結ばれた。本協定は、生活全般、食品、福祉、幼児教育、文化、芸術及びその他地域復興に関すること、教育及び技術開発を進め、葛尾村の課題解決のために連携協力すること、被災地域全体の創成に資すること等の包括的協定である（協定書 第1条）。